

思いを引き継ぎ、伝統を繋ぐ



3月11日(金)に町民会館にて、養老小学校6年生児童による令和3年度卒業記念公演オペレッタ「養老物語」が上演されました。養老小学校では、毎年、卒業生がオペレッタに取り組み、ただ伝統として繋いでいくだけでなく、毎年よりレベルアップした洗練されたものを創り上げています。コロナ禍で、感染対策をしながらの演技になりましたが、衣装に合わせたマスクを着用するなど工夫し、堂々と舞台に立つ子どもたちの成長した姿を見て、鑑賞していた保護者や教師は感動に涙を浮かべていました。

春爛漫、希望に満ちた入学式



返事をし、胸を張る新一年生(日吉小学校)



新入生代表として希望と抱負を述べる川地翠さん(高田中学校)

4月7日(木)に町内の各小中学校で入学式が行われ、小学校に167人、中学校に247人が入学し、新たなスタートを切りました。昨年と同様に、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、在校生や来賓の参加を見送り、規模を縮小しての開催となりました。

高田中学校では、生徒自身が考え創る学校生活の取り組みの一環として、今年度から新しい制服(男女同一デザイン、ズボンとスカートの選択可)が導入されました。

また、町内小学校では新入生の門出を祝い、養老地区交通安全協会よりランドセルカバーが寄贈されました。

町役場玄関に証明書交付専用マルチコピー機を設置しました！

3月28日(月)より証明書交付専用マルチコピー機の運用を開始しました。このマルチコピー機は、マイナンバーカードを利用して住民票の写しや印鑑証明書などを取得できます。休日にも利用できますので、マイナンバーカードをまだお持ちでない人は、ぜひ作成して「利用者証明書用電子証明書」の設定をしましょう。

大橋孝町長も住民票を取得しました。詳しくは広報養老4月号にてご確認ください。

